

# ダミーロード DL-88

A型  
B型



## アンプ測定の必需品です

パワーアンプを自作して、出力が計画通りならば、まずは正常に完成です。ダミー抵抗と出力計で確かめて下さい。

8Ω+8Ωは並列接続で1チャンネルにして4Ω(300W)に、直列接続として16Ω(300W)にも使用できます。

また、短時間なら600W×2(A型)、250W×2(B型)でも使用可能です。

### 仕様

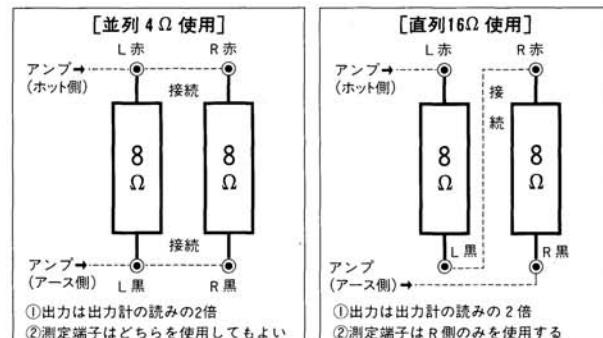
■ 抵抗値	8Ω+8Ω 各150W 2チャンネル型
■ 出力計	150W/15WFS(オフスイッチ付)
■ 出力計偏差	-0.5dB 以内 (20Hz~150kHz)
■ 出力誤差	5%以下
■ 測定用端子	BNC
■ 使用抵抗	DL-88 A型 ￥34,000 (税別) 150W無誘導巻ホーロー抵抗(J級)使用 DL-88 B型 ￥55,000 (税別) 250Wデール社製無誘導巻抵抗(F級)使用

### 使用上の注意

- 長時間の使用においては抵抗が発熱し、表面が高温になります。触ると火傷する危険がありますので十分注意して下さい。
- 筐体は放熱を良くするためにオープンタイプとし、黒色仕上げとしてありますが、大電力、長時間の使用においては筐体も温度が上昇しますので天板が55°C以上になる時は一時休止して下さい。(55°Cは我慢すれば手で触れる程度の温度です。両チャンネルに合計100W投入時には約25分、300W投入時には約7分で55°Cに達します)
- 天板の上にはモノを置かないで下さい。放熱が妨げられて過熱の原因になります。
- 使用時には通風を妨げることの無いように、周囲条件に注意して下さい。
- 歪み率測定時には出力計の整流回路が障害にな

り、歪み率を悪化させることができます。その時は出力計を「オフ」として下さい。

- 出力計の整流回路には直線性確保のためにショットキーダイオードを使用していますので、オーバーロードに注意して下さい。
- 両チャンネルは完全に独立していますのでアース回路もそれぞれに接続して下さい。
- 抵抗を並列、直列に使用するときは図のようにして、それぞれの注意を守って下さい。



株式会社 日本オーディオ

〒164 東京都中野区中央5-4-24 第5小河原ビル501号  
TEL 03-5340-3020 FAX 03-5340-3023